

製品区分： 11.その他

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2007-3336 2007/09/06 (事故発生地) 山口県	チェーンソー（エンジン付き） 使用期間：不明	木材を伐採していた男性が、チェーンソーで右足の太動脈を切り死亡した。 (死亡)	伐採した木の枝をチェーンソーで切断中に、バランスを崩し誤って刃が右足に接触したものと推定される。 (E2)	被害者の不注意とみられる事故であるため、措置はとらなかった。	製品評価技術基盤機構 (受付:2007/09/10)
2000-1085 2001/01/13 (事故発生地) 岩手県	解氷機 ソルディEC-300 因幡電機産業（株） 使用期間：不明	水道管の解氷作業中に火災が発生した。 (拡大被害)	当該品は、電気ロウ付け機に解氷用のクリップを取り付け、凍結した水道管を解氷するもので、取説では目視できる範囲で使用するよう指示していたが、十分ではなかったために、水道事業者が作業したときに目視できない壁の内部の水道管が過熱されたために出火に至ったものと推定される。 (B4)	水道工事組合を通じて水道事業者に対して解氷作業上留意すべき事項等の講習会を実施した。また、取説を改善し、使用上の注意をより判りやすくした。 なお、当該品は2003（平成15）年に販売を中止した。当機構では、2001（平成13）年11月28日付け及び2002（平成14）年12月9日付けで「事故情報特記ニュース」を発行し、解氷機の適切な使用方法を注意喚起した。	製品評価技術基盤機構 (受付:2001/01/26)
2000-1087 2001/01/14 (事故発生地) 岩手県	解氷機 ソルディEC-300 因幡電機産業（株） 使用期間：不明	水道管の解氷作業中に浴室から出火し、木造2階建て住家を半焼した。 (拡大被害)	当該品は、電気ロウ付け機に解氷用のクリップを取り付け、凍結した水道管を解氷するもので、取説では目視できる範囲で使用するなどを指示していたが、十分ではなかったために、被害者が浴室の内壁と外壁の間を通っている水道管の解凍作業中に、フレキシブル管が過熱し、周囲の断熱材から出火したものと推定される。 (B4)	水道工事組合を通じて水道事業者に対して解氷作業上留意すべき事項等の講習会を実施した。また、取説を改善し、使用上の注意をより判りやすくした。 なお、当該品は2003（平成15）年に販売を中止した。当機構では、2001（平成13）年11月28日付け及び2002（平成14）年12月9日付けで「事故情報特記ニュース」を発行し、解氷機の適切な使用方法を注意喚起した。	製品評価技術基盤機構 (受付:2001/01/26)
2000-1089 2001/01/15 (事故発生地) 岩手県	解氷機 ソルディEC-300 因幡電機産業（株） 使用期間：不明	水道管の解氷作業中に出火し、木造2階建て住宅の外壁約5平方メートルを焼いた。 (拡大被害)	当該品は、電気ロウ付け機に解氷用のクリップを取り付け、凍結した水道管を解氷するもので、取説では目視できる範囲で使用するなどを指示していたが、十分ではなかったために、水道事業者が屋外の給湯器と浴室内の水道管の解氷作業中に、浴室と外壁の間に使われていたフレキシブル管が過熱し、浴槽のウレタン保温材から出火したものと推定される。 (B4)	水道工事組合を通じて水道事業者に対して解氷作業上留意すべき事項等の講習会を実施した。また、取説を改善し、使用上の注意をより判りやすくした。 なお、当該品は2003（平成15）年に販売を中止した。当機構では、2001（平成13）年11月28日付け及び2002（平成14）年12月9日付けで「事故情報特記ニュース」を発行し、解氷機の適切な使用方法を注意喚起した。	製品評価技術基盤機構 (受付:2001/01/26)

製品区分： 11.その他

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2000-1090 2001/01/16 (事故発生地) 岩手県	解氷機 ソルディEC-300 因幡電機産業(株) 使用期間：不明	水道管の解氷作業中に出火し、木造2階建てアパートの壁や天井を焦がした。	当該品は、電気ロウ付け機に解氷用のクリップを取り付け、凍結した水道管を解氷するもので、取説では、目視できる範囲で使用するよう指示していたが、十分ではなかったために、水道業者が浴室と台所の配管に解氷機を接続して作業を行った際に、壁内で使用されていたフレキシブル管が過熱し、出火したものと推定される。	水道工事組合を通じて水道事業者に対して解氷作業上留意すべき事項等の講習会を実施した。また、取説を改善し、使用上の注意をより判りやすくした。 なお、当該品は2003(平成15)年に販売を中止した。当機構では、2001(平成13)年11月28日付け及び2002(平成14)年12月9日付けで「事故情報特記ニュース」を発行し、解氷機の適切な使用方法を注意喚起した。	製品評価技術基盤機構 (受付:2001/01/26)
2000-1091 2001/01/17 (事故発生地) 岩手県	解氷機 ソルディEC-300 因幡電機産業(株) 使用期間：不明	水道管の解氷作業中に出火し、木造2階建て住宅のふろ場の壁など約2～3平方メートルを焼いた。	当該品は、電気ロウ付け機に解氷用のクリップを取り付け、凍結した水道管を解氷するもので、取説では、目視できる範囲で使用するよう指示していたが、十分ではなかったために、水道業者が浴室水道管の解氷作業中に、壁内のフレキシブル管が過熱し、断熱材から出火したものと推定される。	水道工事組合を通じて水道事業者に対して解氷作業上留意すべき事項等の講習会を実施した。また、取説を改善し、使用上の注意をより判りやすくした。 なお、当該品は2003(平成15)年に販売を中止した。当機構では、2001(平成13)年11月28日付け及び2002(平成14)年12月9日付けで「事故情報特記ニュース」を発行し、解氷機の適切な使用方法を注意喚起した。	製品評価技術基盤機構 (受付:2001/01/26)
2000-1093 2001/01/17 (事故発生地) 秋田県	解氷機 パワーヒートHD-350 キシデン工業(株) 使用期間：不明	水道管の解氷作業中に火災が発生した。	当該品は、電気ロウ付け機に解氷用のクリップを取り付け、凍結した水道管を解氷するもので、取説が十分でなかったために、水道業者が屋外の給湯器と浴室内の水道管の解氷作業中に、浴室壁内のフレキシブル管が過熱し、フレキシブル管に接触していた保温材から出火したものと推定される。	取説を改善し、フレキシブル管に対する注意事項等を別紙として添付し、使用上の注意をより判りやすくした。 なお、当機構では、2001(平成13)年11月28日付け及び2002(平成14)年12月9日付けで「事故情報特記ニュース」を発行し、解氷機の適切な使用方法を注意喚起した。	製品評価技術基盤機構 (受付:2001/01/26)
2000-1094 2001/01/18 (事故発生地) 岩手県	解氷機 使用期間：不明	水道管の解氷作業中に出火し、木造2階建て住宅約139平方メートルを全焼した。	当該品は、電気ロウ付け機に解氷用のクリップを取り付け、凍結した水道管を解氷するもので、浴室の水道管が凍結していたため、知人から借りた解氷機を使い被害者が解氷作業をしている際に水道管付近から出火したものとみているが、焼損が著しく、原因の特定はできなかった。	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。 なお、取説を改善し、作業上の注意をより判りやすくした。また、小売店と協力し、販売時に消費者に注意喚起を行った。当機構では、2001(平成13)年11月28日付け及び2002(平成14)年12月9日付けで「事故情報特記ニュース」を発行し、解氷機の適切な使用方法を注意喚起した。	製品評価技術基盤機構 製品評価技術基盤機構 (受付:2001/01/26)

